

## 治療に優しい食事をしましょう！

よく噛むことは身体にいい！皆さんよく御存じのことだと思います。

しかし、しっかり噛まない方がいいときがあります。それは歯の治療中です。歯肉を切開して治療をした、仮歯が入っているなどのほかインプラントや再生療法のように、治療が一段落するまで、なるべく強く噛まない方が、治療が順調に進み、よりよい結果が得られやすいものもあります。

今月号の新聞では、歯科治療中の食事についてお話します！

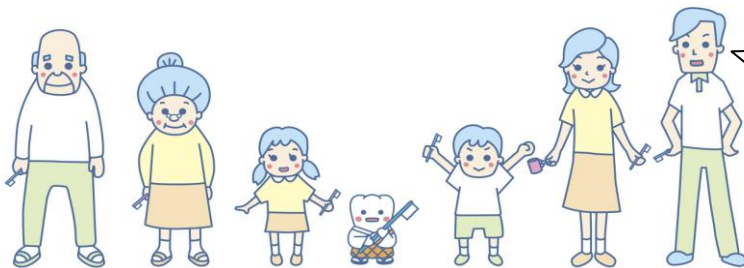
### こんな時は強く噛まないで下さい。。。。

#### 1) 仮歯が入っている

仮歯は治療途中の歯につけられ必要な時に外せるように弱い接着材が使われています。また調整しやすいようにプラスチックでできています。特に硬い物や粘着性のあるものに、注意が必要です。

#### 2) 外科処置後

外科手術を受けた後一週間ほどは、傷口が開きやすい時です。力を加えると傷の回復も遅くなりがちです。特にインプラントの手術後は、初期の安静を保つ事が絶対必要です。



普段から、かかりつけの医院でしっかりケアを受けて大きなトラブルを予防することが大切です。

### 安心安全な歯科医療のために。

現在の歯科治療は、その内容が高度化・複雑化するにつれて治療期間が長くなってきています。治療内容や治療部位によっては、食事をしづらくなってしまふことがあります。だからといって、お粥ばかりでは栄養面が心配です。今は味や軟らかさにこだわったレトルト食品がたくさん販売されています。それらをうまく活用しましょう。

クインテッセンス社出版 nico2012.6月号より

**術前・術後の注意事項は必ずお守りいただきますようお願いいたします。**